

令和3年 千葉市議会第3回定例会



「第27回千葉市障害者作品展」
千葉市文化センター市民サロンにて

元気発信！花見川！

【主な役職】
立憲民主党千葉県総支部連合会副幹事長／千葉県後期高齢者医療広域連合協議会監査／都市建設委員会委員／大都市計画・市制100周年調査特別委員会委員／花見川中学校区青少年育成委員会顧問／花見川中学校評議委員／花見川小学校評議委員／ニュー花見川ショッピング自治会会長

だんぎ和彦 市議会レポート

緊急事態宣言発令中の令和3年9月6日(月)、令和2年度の決算審査も行われる「令和3年第3回定例会」が、前議会に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を万全にしたうえで開会いたしました。

開会前の日程では10月4日(月)閉会予定となっておりますが、「新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算」、「千葉市再生資源物の屋外保管に関する条例の制定について」及び「千葉市環境関係手数料条例の一部改正について」が、10月1日(金)に追加議案として上程されたため、日程の延長を要し10月5日(火)が閉会日となりました。

また、9月12日(日)までとされていた緊急事態宣言が、9月30日(木)まで延長されたことを受け、今議会の一一般質問につきましては、9月1日(水)及び9月9日(木)に開催された幹事長会議での協議及び合意、その後の9月14日(火)に行われた議会運営委員会を経て、口頭による質問から文書質問に切り替えて実施されることとなり、9月27日(月)から9月30日(木)までは休会と決定いたしました。この協議・決定につきましては異を唱える議員もおり、9月16日(木)この決定に反対する日本共産党千葉市議会議員団の議員より議長の不信任動議が提出

されましたが、採決の結果賛成少数により否決となりました。開会日の9月6日(月)は諸般の報告が行われた後、会期決定の件、議案・発議上程(提案理由説明)がなされ、各会派に分かれての議案研究となりました。

9月9日(木)の議案質疑・常任委員会付託を経て、翌10日(金)には5常任委員会による決算議案以外の議案審査が行われ、私の所属する都市建設常任委員会では、橋梁(亥鼻橋)架け替え工事の繰越明許費の補正、さつきが丘団地に関する千葉市営住宅条例の一部改正、千葉港の輸送船の大型化に対応するための公有水面の埋立てについて等について審査いたしました。

9月14日(火)・15日(水)には代表質疑が行われ、終了後には決算審査特別委員会設置・付託、翌16日(木)常任委員長報告・討論・採決をした後、本会議散会後は決算審査特別委員会が開催されることとなっており、前述べのとおり議長の不信任動議が提出されたため、時間が延長されることとなりました。

9月17日(金)からは決算審査特別委員会分科会による決算議案の審査が始まり、9月24日(金)まで行われました。

10月1日(金)の議会運営委員会で

日程の延長が決定され、10月1日(金)は決算審査特別委員会5分科会での指摘要望事項の協議・決定、続いて決算審査特別委員会理事会が開催され、議場において決算審査特別委員会が開催されました。

その後、本会議において追加議案上程・提案理由説明が行われ、休憩後、議場において全議員による追加議案の議案研究が行われました。

10月4日(月)には議案質疑・委員会付託が行われ、私が仰せつかった後期高齢者広域連合議会委員の任期満了・退任に伴い選挙も行われました。本会議散会後は追加議案の付託を受けた総務・環境経済・都市建設の3常任委員会による議案審査が行われ、私の所属する都市建設委員会では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い緊急事態宣言下においても運行継続に努めた中で、利用者が約3〜4割減となっている地域公共交通事業者への支援制度を設ける追加補正予算について審査いたしました。

最終日となる10月5日(火)には、決算審査特別委員長報告・討論・採決、常任委員長報告・討論・採決がそれぞれ行われ、決算議案はすべて可決、追加議案もすべて可決となり、第3回定例会は閉会となりました。

決算審査特別委員会について

9月16日(木)本会議散会后、決算審査特別委員会が開催されました。委員会では、委員長・副委員長の互選、分科会の設置及び分科会委員の選任、分科会主査・副主査の互選、理事会の設置が行われ、その後、決算審査特別委員会理事会が開催され、休憩をはさんで総括説明が行われました。

提出された議案は、令和2年度決算関連議案1件及び決算議案18件であり、9月17日(金)・22日(水)には総務分科会(財政局・総務局・総合政策局・行政委員会)・保健消防分科会(保健福祉局・消防局・病院局)が、9月21日(火)・24日(金)には環境経済分科会(市民局・環境局・経済農政局・区役所・農業委員会)・教育未来分科会(こども未来局・教育委員会)・都市建設分科会(都市局・建設局・水道局)がそれぞれ

それぞれ開催され決算審査を行いました。10月1日(金)には5分科会での指摘要望事項の検討・決定が行われ、終了後に決算審査特別委員会理事会開催、その後の決算審査特別委員会を経て、最終日の10月5日(火)決算審査特別委員長報告・討論・採決が行われ、すべての令和2年度決算議案及び関連議案は可決・認定されました。

決算議案以外の議案について

今議会における決算議案以外の議案につきましては、当初、専決処分1件、補正予算議案3件、条例議案5件、一般議案5件の計14件が提案され、その他発議が1件提出されました。

これらの議案・発議は9月10日(金)に開催されました5常任委員会において審査が行われ、専決・補正・条例・一般のすべての議案は承認・可決となり、発議は否決となりました。

また、10月1日(金)に上程された補正予算1件及び条例議案2件の追加議案につきましては、10月4日(月)本会議散会后に開催された総務・環境経済・都市建設の各常任委員会において議案審査が行われ、追加議案はすべて可決となりました。

新型コロナウイルスワクチン接種の現況とアフターコロナについて

千葉市内においては現在も新型コロナワクチンの接種が行われておりますが、現時点(10月3日現在)での接種率は医療従事者等も含めた全年代で、1回目が69.75%、2回目が56.02%となっており、世代別でみた2回目の接種率は、65歳以上が89.5%、60歳以上64歳以下が75.5%、50歳以上59歳以下が56.6%となっており、今後は49歳以下の方々に対する接種が求められております。

接種につきましてはもちろん強制ではなく、接種による感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について理解したうえで、自らの意思で接種を受けていただくことが基本ですが、現況ではワクチン接種の効果が表れているといっても良いかと思われま。また、治療薬の開発などについても報道されており、今後の進展に期待するところ。また、コロナ禍により働き方・生活様式の変化などもあり、企業のあり方やこころの健康等について考え、疲弊した経済の立て直しや地域活性化などの課題があり、そうした課題にひとつずつ取り組んでまいり所存です。

また、コロナ禍により働き方・生活様式の変化などもあり、企業のあり方やこころの健康等について考え、疲弊した経済の立て直しや地域活性化などの課題があり、そうした課題にひとつずつ取り組んでまいり所存です。

花見川区の諸問題について

(1)安全・安心な水の提供について

私の活動レポートである「元気発信!花見川」の第79号においても取り上げましたが、発がん性のある有害物質トリクロロエチレンが検出された井戸をご使用されておられる上水道本管未敷設地区への本管延伸について、現在、地域住民の皆様とともに市・県との話し合いを進めております。

地域内には未成年のお子様がいっぱいいらっしゃるご家庭もあり、一日でも早く安全・安心な水をご使用いただけますよう、市や県に対して働きかけて参ります。

(2)幕張駅北口駅前広場について

現在、幕張駅北口駅前広場は、暫定駅前広場(バスロータリー)となっておりますが、駅に近接した場所への設置に向けて整備が行われており、2023年度の供用開始に向けて、現北口駅前のスーパーや店舗・事務所の移設、建物の撤去等が進められて



現在の暫定駅前広場 (バスロータリー)



開発されるJR幕張駅北口

ており、商店などが入居する新たな建物もいくつか出来上がっております。

以前、一般質問でも「花見川区の諸問題」として取り上げたこともありましたが、公共交通の整備なども視野に入れ、花見川区の玄関口となるよう期待するところです。今後の展開も注視してまいりたいと思っております。

さて、皆様の地域においてお困りごとやご要望はありませんか?だんぎ和彦は地域の諸問題に取り組んでおります。地域に多くの方々が抱えている問題・課題を「花見川区の諸問題」として、市議会やレポート等において取り上げ、検討・対応させていただきます。よろしくお願いいたします。

ぜひ、一緒に考えましょー!

皆様からのご意見・ご相談・お問い合わせをお待ちしております。

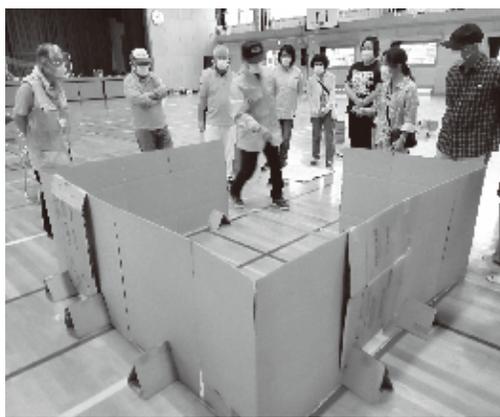
第42回九都県市合同防災訓練



令和3年10月10日(日)、千葉市蘇我スポーツ公園・第3駐車場を千葉市会場として「第42回九都県市合同防災訓練」が開催されました。

花見川区においては「花見川区重点訓練会場」が、本年は私たちの地域で避難所運営する「花見川中学校」となりました。本来であれば地域の方々にもご参加いただくこととなっておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から運営委員会委員のみで行いました。

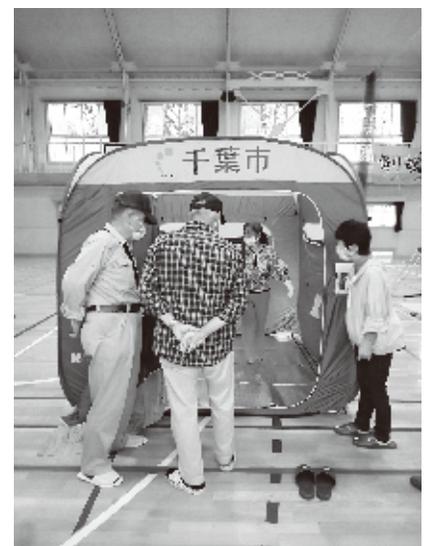
避難訓練に際しましては、折原花見川区長はじめ区役所職員の皆様、市担当職員の皆様、防災アドバイザー・千葉市S.Lネットワークの皆様、花見川中学校の先生方にご協力いただきました。充実した避難訓練となりました。



段ボールパーテーション



折原花見川区長と



女性のための授乳・着替え用テント



段ボールトイレの作成



避難者の受付



BAY SIDE JAZZ 2021 CHIBA

毎年、ホールや飲食店、ショッピングモール、駅前広場などでジャズミュージシャンによる演奏が披露され、千葉の街がジャズ一色に染まる「BAY SIDE JAZZ」ですが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による緊急事態宣言発出中であることから、今年も昨年に引き続き「BAY SIDE JAZZ 2021 CHIBA」は、千葉市文化センター 3階アートホールにおいて、感染予防を徹底した上で、9月25日(土)・26日(日)の2日間にSPECIAL 2DAYS CONCERTとして、開催されることとなりました。

25日(土)は都合により会場に伺うことができませんでしたが、26日(日)には、寺井尚子カルテット、マリア・エヴァ&トリオ、大原保人スーパージャズトリオIIによる、迫力があり雰囲気を感じさせる素晴らしいステージを堪能させていただきました。

今後も、「BAY SIDE JAZZ」の更なる発展はもちろんのこと、コロナ禍により演奏・発表会等がままならなかったミュージシャン・芸術家等の皆様が自由に活動し、千葉市の文化・芸術を発信していただけることを心から願っております。